

# 2009 年度夏季実態調査

佐藤 康一郎

日 程 2009年9月8日(火)～9月10日(木)

参加人数 18名

## 行 程

9月8日

12:00 新大阪駅集合

13:30 堺市役所訪問(ものづくり支援課・産業政策課) 堺市役所 20F 第1特別室

堺市産業振興局商工労働部産業政策課企業立地担当参事 金本貴幸氏より『堺の産業の未来について一臨海部を中心に』、堺市産業振興局商工労働部ものづくり支援課新事業係長 清水秀行氏より『堺市の中小企業支援事業一企業の競争力強化と新事業の創出』、堺市産業振興局商工労働部ものづくり支援課主幹 辻林 博氏より『堺の伝統産業』の題でお話を伺った。



堺市役所高層館



高層館最上階より市内を望む



堺市役所会議室にて説明を受ける

16:00 臨海部（73区）見学

貸し切りバスで社団法人堺観光コンベンション協会観光プロデューサー井本照夫氏の案内で臨海部をバス車中より見学する。井本氏は本学商学部の卒業生であり、貴重なお時間を割いて堺市内を2日間にわたってご案内くださった。また、初夏よりさまざまなご提案をいただき、見学先への照会などを行なっていただいた。

9月9日

9:00 佐助訪問

佐助は、1867年に創業された鉄鍛冶で、植木鋏や花鋏などの鋏を中心に小刀や包丁などの制作をしている。当代の平川康弘氏は5代目で経済産業省指定の伝統工芸士である。鉄職人の伝統工芸士は平川氏が唯一である。昔ながらの火造りの製法を見学させていただいた。



佐助にて

10:30 堺HAMONOミュージアム見学

堺市ものづくりマイスター味岡知行氏より、堺市の伝統技術・技能の詳細とその継承について解説いただくとともにミュージアムを見学した。



堺HAMONOミュージアムにて

#### 13:10 株式会社クボタ堺製造所見学

業務部サービスセンター長野口憲一氏らに株式会社クボタ堺製造所の事業内容を案内いただいた後に製造所内を見学した。本製作所ではトラクター（大型・小型）や小型建設機械、ディーゼルエンジンなどを製造している。

#### 15:00 堺市産業振興センター見学

北区中百舌鳥地域にある堺市産業振興センターは、堺市産業振興局商工部ものづくり支援課が所管する機関で、地域産業の振興や人材の育成などを行なっている。本来は休業日にもかかわらず、特別な取り計らいによって見学ができた。

#### 16:30 株式会社郷田商店

株式会社郷田商店代表取締役郷田光伸氏より昆布の特性と産地について説明を受けた。その後、おぼろ昆布や白板の製法に関する伝統技術・技能について説明と見学をさせていただいた。

9月10日

#### 9:30 JA 紀の里見学

JA 紀の里では、農協加盟の 1500 軒を超える農家が青果物などを出荷している「めっけもん広場」を見学した。「めっけもん広場」は 2000 年に開設され、県外からも集客があり、JA の農産物直売所として売上高 6 年連続日本一（2008 年度の売上高は 26 億 4000 万円）を誇っている。当日も平日の早朝にもかかわらず、和歌山県外のナンバーの自動車も多く、駐車場には警備員が配置されていた。

#### 12:30 りんくうプレミアム・アウトレット見学

りんくうプレミアム・アウトレットは、150 を超える店舗を持つ日本最大級のアウトレット製品を中心としたショッピングモールである。

#### 13:30 関紀産業見学

関紀産業は、きめ細かな霜降りと味で話題の「犬鳴ポーク」を生産する養豚企業である。当日の昼食に食べたポークソテーはこの生産である。関紀産業は市内の食品加工業者や学校給食センターなどからパンやめん生地などの型崩れ食品を毎日 6 トンも引き取り、食材ごとに粉状や液状にして、豚の成長過程や体調に合わせて食材を混ぜて与えている。この取り組みは、食品ロスの削減およびエコフィードの活用の点から全国的に注目されている。